

IBARAKI ドリーム・パス事業 第3回プレゼンテーション大会 総合グランプリ及び金賞受賞チームが知事を表敬訪問します

茨城県教育委員会が実施する、IBARAKI ドリーム・パス事業 第3回プレゼンテーション大会において、総合グランプリを受賞した県立つくば工科高等学校及び金賞を受賞した県立鉾田第一高等学校の生徒が、下記のとおり知事を表敬訪問します。ぜひ御取材ください。

記

1 訪問日時

令和4年2月9日（水）10時から10時20分

2 場 所

県庁舎5階 知事第2応接室

3 面会者

○総合グランプリ受賞

「街中案内及び歩行補助を目的とした屋外自動走行システムの開発、研究」

つくば工科高等学校 校長 久松 政信（ひさまつ まさのぶ）
教員 萩谷 佳大（はぎや けいた）
3年 小山 雄矢（こやま ゆうや）
臺野 智也（だいの ともや）
田中 夏稀（たなか なつき）

○金賞受賞

「HOKOTA STYLE ～空き家×小倉百人一首かるた～」

鉾田第一高等学校 校長 飯山美都子（いいやま みつこ）
教員 関口 周美（せきぐち しゅうび）
1年 飯岡 裕介（いとおか ゆうすけ）
糸数 新夏（いとかず にいな）
菅谷昴士郎（すがや こうしろう）
宮嶋 晴（みやじま はる）

4 その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、プレゼンテーション大会はオンラインによる開催となりましたので、表敬訪問の際に、目録の贈呈を合わせて行います。

街中案内及び歩行補助を目的とした 屋外自動走行システムの開発、研究

茨城県立
つくば工科高等学校

3年 小山 雄矢、臺野 智也、田中 夏稀

歩行サポートを必要とする高齢者や障害のある人などが、快適かつ安全な日常生活を送れるように、市街地を安全に自動走行するロボットを作成する。



HOKOTA STYLE

～空き家×小倉百人一首かるた～

茨城県立 鉾田第一高等学校

1年 飯岡 裕介、糸数 新夏、
菅谷 昂士郎、宮嶋 晴



鉾田市の空き家、空き店舗を再利用し、「小倉百人一首競技かるた」で文化の香り漂うまちづくりをするために、多世代交流の場にする事や、ジュニア世代を育成するなどし、鉾田市を「かるたの聖地」にすることを目指す。